

「主語と述語」 1

二年 組 番 名前

模範解答

★述語について考えよう。

一 つぎの [ ] に入ることばを、下の [ ] からえらび、書きましよう。



子どもが

あそぶ

(どうする)



花は

きれいだ

(どんなだ)



おじさんは

コックだ

(なんだ)

はしる  
あそぶ  
みじかい  
コックだ  
きれいだ  
すなだ

「どつする」「どんなだ」「なんだ」に当たることばを

述語

といいます。

二 つぎの①～⑥の文から「述語」をさがして、○でかこみましよう。

れい

○ 先生が

ある。



① ぼくが	やります。	② 犬が	ほえる。
③ 子どもは	元気だ。	④ 空が	明るい。
⑤ あれは	カラスです。	⑥ 兄は	高校生です。

三 絵から、 [ ] にあてはまる述語を考えて、書きましよう。



① なみだが

出る・出た・ながれる・ながれた など



② ぼくのおじさんは、

いしやだ・かんごしだ・やさしい など

# 「主語と述語」 2

二年

組

番 名前

模範解答

★主語について考えよう。

一つぎの  に入ることばを、下の  からえらび、書きましよう。



アサガオが

さく。(何が)

はっぱが

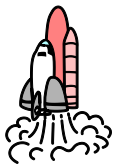
ロボットは

アサガオが

ロケットは

ふとんが

いもうとが



ロケットは

とんだ。(何が)

いもうとが

ねむった。(だれが)



「何が」「何は」「だれが」「だれは」に当たることばを

主語

といいます。

二 つぎの①③④の文から「主語」をさがして、○でかこみましよう。

れい

○ 友だちが ないた。



① 赤ちゃんが わらう。

② キツネが いる。

③ 月は きれいだ。

④ おとうとは 小学生だ。

三 つぎの①②の文の「主語」を、下の  に書きましよう。

れい

きのう、いもうとは、本をよみました。

いもうとは



れい

① 学校から、おとうとが、かえってきました。

おとうとが



②

毛糸が からまったので、ネコは こまりました。

ネコは

